様式１（第３条関係）

京町家相談員応募用紙

　　年　　月　　日

（あて先）京都市長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者 | （ふりがな）  氏　　　名 |  |
|  |
| 自宅 | 〒　　　－ |
| （ＴＥＬ）　　　　　　　　　　　　　　　　（FAX） |
| （メール）　　　　　　　　　　　　　　　　（携帯） |
| 登録の区分 | □ 宅地建物取引士　□ 大工　□ 建築士　□　税理士 |
| 勤務する  事業所 | 名　　　称 | 支店名や営業所名まで記入してください。 |
|  |
| 勤務地 | 〒　　　－ |
| （ＴＥＬ）　　　　　　　　　　　　　　　　（FAX） |
| （メール）　　　　　　　　　　　　　　　　（携帯） |
| 希望する連絡先  （市からの通知等の送付先） | | □　自宅　　□　勤務地 |
| 確認事項 | 私は、次の事項に該当すること、及びこの応募用紙の記載事項について事実と相違のないことを誓約します。  □　京町家の保全及び継承に関する条例の趣旨に賛同し、京町家の保全及び継承に取り組むこと。  　「相談員として、京町家の保全及び継承にどのように取り組むか」についてご記入ください。  □ 保有資格や実務経験等、登録の区分に応じた応募要件を満たしていること。  □ 事業参画**注１**について、勤務する事業所の長**注２**の承認を得ていること。  □ 応募者自身及び当該応募者を社員とする法人が暴力団員等**注３**でないこと。  □ 応募者自身及び当該応募者を社員とする法人が京都市の市税を滞納していないこと。  □ 応募者自身及び当該応募者を社員とする法人が、応募日から起算して過去１年以内に懲戒処分又は監督処分を受けていないこと。 | |
| 応募動機 |  | |
| 所属団体 | 応募者又は当該応募者を社員とする法人が所属する団体等を記載してください。  複数の団体等に所属する場合は、そのすべてを記載してください。 | |
|  | |

注１　事業参画とは、本件応募及び京町家相談員に関する事業への参画をいいます。

注２　勤務する事業所の長とは、支店長や営業所長など応募者が勤務する職場の所属長をいいます。

注３　暴力団員等とは、京都市暴力団排除条例第２条第４号に規定する暴力団員等をいいます。

※　該当する□にはレ印を記入してください。

【備　考】この応募用紙に記載された内容については、所属関連団体にお知らせすることがあります